

水セキュリティ質問書2022：一般セクター質問 スコアリング基準 カテゴリとウェイト

本表は水セキュリティ質問書2022一般セクター質問に回答する企業を対象としたスコアリングカテゴリとウェイトについて概説しています。

スコアリングカテゴリとウェイト：概要

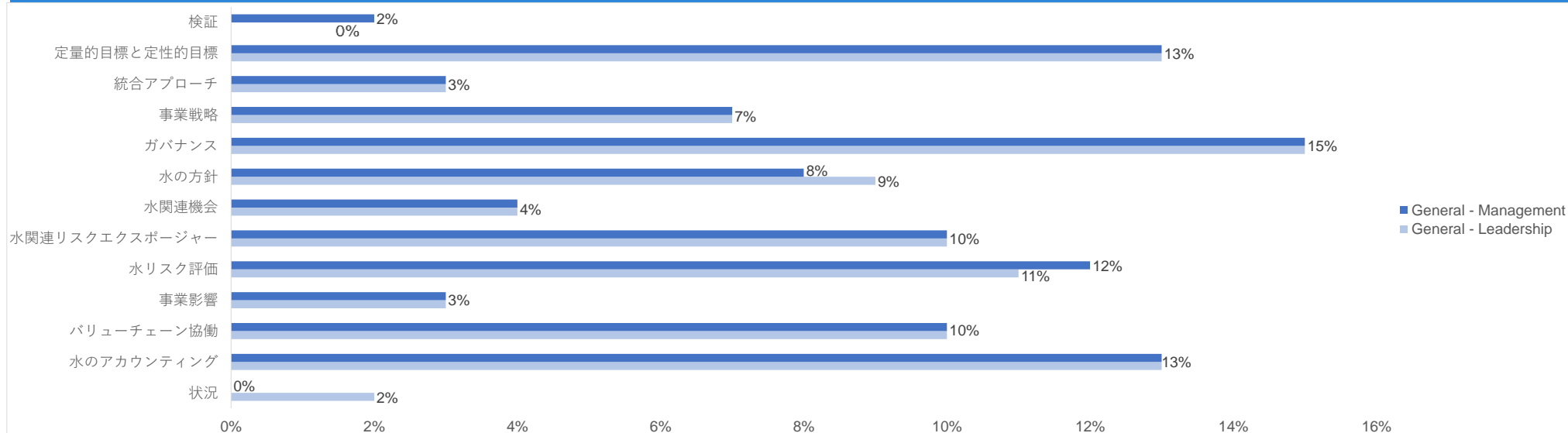
スコアリングカテゴリは、各質問をテーマごとにグループ分けしたものです。2022質問書のモジュールにはサブグループを設けており、全てのセクターに共通したグループ分けとなっています。ウェイトはマネジメントとリーダーシップレベルのスコアリングカテゴリのみに適用されます。ウェイトは、CDP質問書と評価基準の範囲内で、環境スチュワードシップに向けた企業の進捗における各カテゴリの相対的な重要性を反映しています。従って、各カテゴリのウェイトはセクターによって異なっており、各セクターにとって環境スチュワードシップに重要な分野をハイライトできるようになっています。

2022スコアリングカテゴリ

2022年は以下の13のスコアリングカテゴリを設定しています。状況、水のアカウントティング、バリューチェーン協働、事業影響、水リスク評価、水関連リスクエクスポージャー、水関連機会、水の方針、ガバナンス、事業戦略、統合アプローチ、定量的目標と定性的目標、検証

2022年には、初めてマネジメントレベルの「検証」カテゴリにウェイトが加えられます。水のアカウントティングデータに対する第三者検証の提供は、データ利用者にとってますます重要になりつつあり、これはマネジメントレベルのW5.1aに新たに導入されたスコアリング基準に反映されています。スコアリング基準の変更と質問書の新しい構成を反映させるために、「水リスク評価」カテゴリは、マネジメントとリーダーシップの両レベルでウェイトが少し減少しています。

スコアリングカテゴリとウェイト：一般セクター質問 水セキュリティスコアリング基準



上記の棒グラフは、一般セクター質問水セキュリティ2022スコアリング基準における、各カテゴリのマネジメント・リーダーシップレベルに対するウェイトを示しています。

一般セクター スコアリングカテゴリ：各モジュールと質問のマッピング

モジュール	スコアリングカテゴリ	質問番号	情報開示	認識	マネジメント	リーダーシップ	凡例	
イントロダクション	状況	W0.1	X	X	X	X	✓	当該レベルで評価される質問
		W0.2	X	X	X	X		
		W0.3	X	X	X	X	X	当該レベルで評価されない質問
		W0.4	X	X	X	X		
		W0.5	X	X	X	X		
		W0.6	✓	X	X	✓		
		W0.6a	✓	✓	X	✓		
		W0.7	X	X	X	X		
現在の状態	水のアカウントティング	W1.1	✓	✓	✓	✓	X	当該レベルで評価されない質問
		W1.2	✓	✓	✓	✓		
		W1.2b	✓	✓	✓	✓		
		W1.2d	✓	✓	✓	X		
		W1.2h	✓	✓	✓	X		
		W1.2i	✓	✓	✓	X		
		W1.2j	✓	✓	✓	X		
	W1.3	✓	✓	X	X			
	バリューチェーン協働	W1.4	✓	✓	✓	✓		
		W1.4a	✓	✓	✓	✓		
		W1.4b	✓	✓	✓	✓		
		W1.4c	✓	X	✓	X		
		W1.4d	✓	✓	✓	✓		
		事業影響	事業影響	W2.1	✓	X		
W2.1a				✓	✓	✓	✓	
W2.2	✓			✓	✓	X		
W2.2a	✓			✓	X	X		
W2.2b	✓			✓	✓	X		
手順	水リスク評価			W3.3	✓	✓	X	X
				W3.3a	✓	✓	✓	✓
		W3.3b	✓	✓	✓	X		
		W3.3c	✓	✓	✓	✓		
		リスクと機会	水関連リスクエクスポージャー	W4.1	✓	X	X	X
W4.1a	✓			X	✓	X		
W4.1b	✓			✓	X	X		
W4.1c	✓			✓	X	X		
W4.2	✓			✓	✓	✓		
W4.2a	✓			✓	✓	✓		
W4.2b	✓			✓	✓	X		
W4.2c	✓		✓	✓	X			
水関連機会	水関連機会		W4.3	✓	X	✓	X	
			W4.3a	✓	✓	✓	✓	
			W4.3b	✓	✓	✓	✓	
		施設レベルの水のアカウントティング	水のアカウントティング	W5.1	✓	✓	✓	✓
検証	W5.1a			✓	✓	✓	X	
ガバナンス	水の方針		W6.1	✓	✓	✓	✓	
			W6.1a	✓	✓	✓	✓	
	ガバナンス		ガバナンス	W6.2	✓	X	✓	X
				W6.2a	✓	✓	✓	✓
				W6.2b	✓	✓	✓	✓
				W6.2c	✓	✓	✓	✓
				W6.2d	✓	✓	✓	X
				W6.3	✓	✓	✓	✓
		W6.4		✓	✓	✓	X	
		W6.4a		✓	✓	✓	✓	
水の方針	ガバナンス	W6.5	✓	X	X	X		
		W6.5a	✓	X	✓	X		
事業戦略	事業戦略	W7.1	✓	✓	✓	✓		
		W7.2	✓	✓	✓	✓		
	統合アプローチ	W7.3	✓	✓	✓	✓		
		W7.3a	✓	✓	✓	✓		
	事業戦略	W7.4	✓	✓	X	X		
		W7.5	✓	✓	X	X		
目標	定量的目標と定性的目標	W8.1	✓	✓	✓	✓		
		W8.1a	✓	✓	✓	✓		
		W8.1b	✓	✓	✓	✓		
		W8.1c	✓	✓	✓	✓		
検証	検証	W9.1	✓	✓	X	X		
		W9.1a	✓	X	X	X		
最終承認	ガバナンス	W10.1	✓	X	✓	✓		
		W10.2	X	X	X	X		

水セキュリティ質問書2022：金属・鉱業セクター質問 スコアリング基準 カテゴリとウェイト

本表は水セキュリティ質問書2022金属・鉱業セクター質問に回答する企業を対象としたスコアリングカテゴリとウェイトについて概説しています。異なるセクター別質問書に回答する場合には、該当するセクター質問のページをご覧ください。

スコアリングカテゴリとウェイト：概要

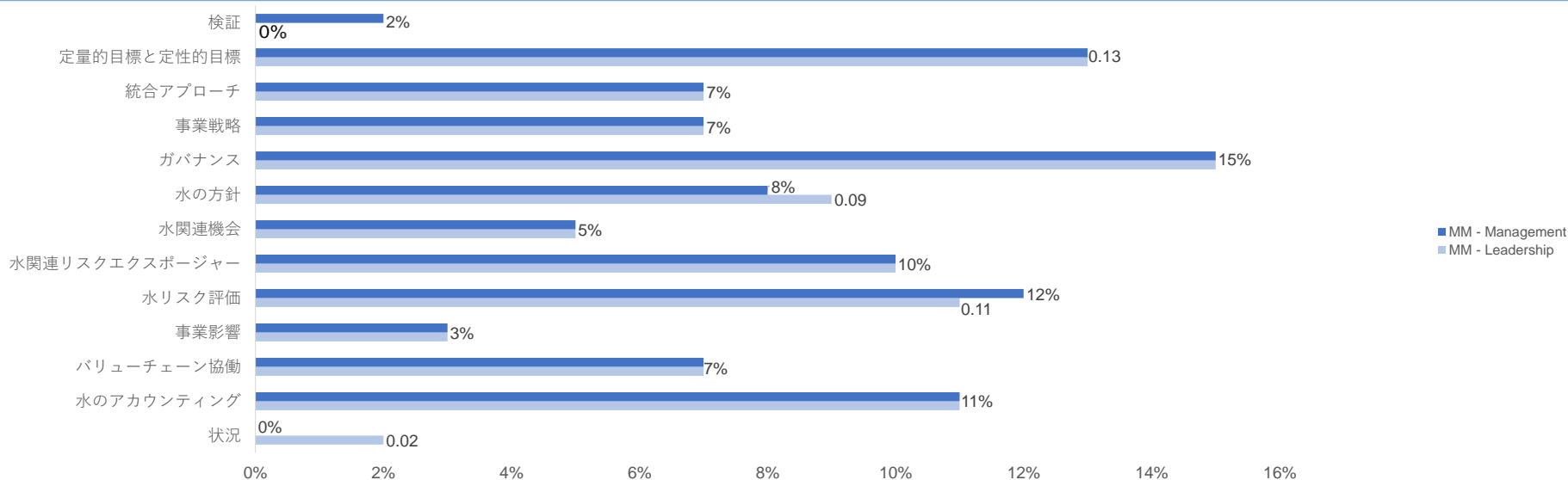
スコアリングカテゴリは、各質問をテーマごとにグループ分けしたものです。2022質問書のモジュールにはサブグループを設けており、全てのセクターに共通したグループ分けとなっています。ウェイトはマネジメントとリーダーシップレベルのスコアリングカテゴリのみに適用されます。ウェイトは、CDP質問書と評価基準の範囲内で、環境ステewardシップに向けた企業の進捗における各カテゴリの相対的な重要性を反映しています。従って、各カテゴリのウェイトはセクターによって異なり、各セクターにとって環境ステewardシップに重要な分野をハイライトできるようになっています。

2022スコアリングカテゴリ

2022年は以下の13のスコアリングカテゴリを設定しています。状況、水のアカウントティング、バリューチェーン協働、事業影響、水リスク評価、水関連リスクエクスポージャー、水関連機会、水の方針、ガバナンス、事業戦略、統合アプローチ、定量的目標と定性的目標、検証

2022年には、初めてマネジメントレベルの「検証」カテゴリにウェイトが加えられます。水のアカウントティングデータに対する第三者検証の提供は、データ利用者にとってますます重要になりつつあり、これはマネジメントレベルのW5.1aに新たに導入されたスコアリング基準に反映されています。スコアリング基準の変更と質問書の新しい構成を反映させるために、「水リスク評価」カテゴリは、マネジメントとリーダーシップの両レベルでウェイトが少し減少しています。

スコアリングカテゴリとウェイト：金属・鉱業セクター質問 水セキュリティスコアリング基準



上記の棒グラフは、金属・鉱業セクター質問水セキュリティ2022スコアリング基準における、各カテゴリのマネジメント・リーダーシップレベルに対するウェイトを示しています。

金属・鉱業 セクター スコアリングカテゴリ：各モジュールと質問のマッピング

モジュール	スコアリングカテゴリ	質問番号	情報開示	認識	マネジメント	リーダーシップ	凡例		
イントロダクション	状況	W0.1	X	X	X	X	✓	当該レベルで評価される質問	
		W-MM0.1a	✓	X	X	X	X		
		W0.2	X	X	X	X	X	X	当該レベルで評価されない質問
		W0.3	X	X	X	X	X		
		W0.4	X	X	X	X	X		
		W0.5	X	X	X	X	X		
		W0.6	✓	X	X	✓	✓		
		W0.6a	✓	✓	X	✓	✓		
W0.7	X	X	X	X	X				
現在の状態	水のアカウンティング	W1.1	✓	✓	✓	✓	✓		
		W1.2	✓	✓	✓	✓	✓		
		W1.2b	✓	✓	✓	✓	✓		
		W1.2d	✓	✓	✓	✓	X		
		W1.2h	✓	✓	✓	✓	X		
		W1.2i	✓	✓	✓	✓	X		
		W1.2j	✓	✓	✓	✓	X		
		W1.3	✓	✓	X	X	X		
		W-MM1.3	✓	✓	✓	X	X		
	W-MM1.3a	✓	✓	✓	✓	✓			
	バリューチェーン協働	W1.4	✓	✓	✓	✓	✓		
		W1.4a	✓	✓	✓	✓	✓		
		W1.4b	✓	✓	✓	✓	✓		
		W1.4c	✓	X	✓	✓	X		
W1.4d		✓	✓	✓	✓	✓			
事業影響	事業影響	W2.1	✓	X	X	✓	✓		
		W2.1a	✓	✓	✓	✓	✓		
		W2.2	✓	✓	✓	✓	X		
		W2.2a	✓	✓	X	X	X		
		W2.2b	✓	✓	✓	✓	X		
手順	統合アプローチ	W-MM3.2	✓	✓	X	X	✓		
		W-MM3.2a	✓	✓	✓	✓	✓		
		W-MM3.2b	✓	✓	X	X	X		
		W-MM3.2c	✓	✓	✓	✓	✓		
	水リスク評価	W3.3	✓	✓	X	X	X		
		W3.3a	✓	✓	✓	✓	✓		
		W3.3b	✓	✓	✓	✓	X		
W3.3c	✓	✓	✓	✓	✓				
リスクと機会	水関連リスクエクスポージャー	W4.1	✓	X	X	X	✓		
		W4.1a	✓	X	✓	✓	X		
		W4.1b	✓	✓	X	X	X		
		W4.1c	✓	✓	X	X	X		
		W4.2	✓	✓	✓	✓	✓		
		W4.2a	✓	✓	✓	✓	✓		
		W4.2b	✓	✓	✓	✓	X		
	W4.2c	✓	✓	✓	✓	X			
	水関連機会	W4.3	✓	X	✓	✓	X		
		W4.3a	✓	✓	✓	✓	✓		
W4.3b		✓	✓	✓	✓	✓			
施設レベルの水のアカウンティング	水のアカウンティング	W5.1	✓	✓	✓	✓	✓		
	検証	W5.1a	✓	✓	✓	✓	X		
ガバナンス	水の方針	W6.1	✓	✓	✓	✓	✓		
		W6.1a	✓	✓	✓	✓	✓		
	ガバナンス	W6.2	✓	X	✓	✓	X		
		W6.2a	✓	✓	✓	✓	✓		
		W6.2b	✓	✓	✓	✓	✓		
		W6.2c	✓	✓	✓	✓	✓		
		W6.2d	✓	✓	✓	✓	X		
		W6.3	✓	✓	✓	✓	✓		
	水の方針	W6.4	✓	✓	✓	✓	X		
		W6.4a	✓	✓	✓	✓	✓		
		W6.5	✓	X	X	X	X		
ガバナンス	W6.5a	✓	X	✓	✓	X			
	W6.6	✓	✓	X	X	X			
事業戦略	事業戦略	W7.1	✓	✓	✓	✓	✓		
		W7.2	✓	✓	✓	✓	✓		
	統合アプローチ	W7.3	✓	✓	✓	✓	✓		
		W7.3a	✓	✓	✓	✓	✓		
	事業戦略	W7.4	✓	✓	X	X	X		
W7.5		✓	✓	X	X	X			
目標	定量的目標と定性的目標	W8.1	✓	✓	✓	✓	✓		
		W8.1a	✓	✓	✓	✓	✓		
		W8.1b	✓	✓	✓	✓	✓		
		W8.1c	✓	✓	✓	✓	✓		
検証	検証	W9.1	✓	✓	X	X	X		
		W9.1a	✓	X	X	X	X		
最終承認	ガバナンス	W10.1	✓	X	✓	✓	✓		
		W10.2	X	X	X	X	X		

水セキュリティ質問書2022：石油・ガスセクター質問 スコアリング基準 カテゴリとウェイト

本表は水セキュリティ質問書2022石油・ガスセクター質問に回答する企業を対象としたスコアリングカテゴリとウェイトについて概説しています。異なるセクター別質問書に回答する場合には、該当するセクター質問のページをご覧ください。

スコアリングカテゴリとウェイト：概要

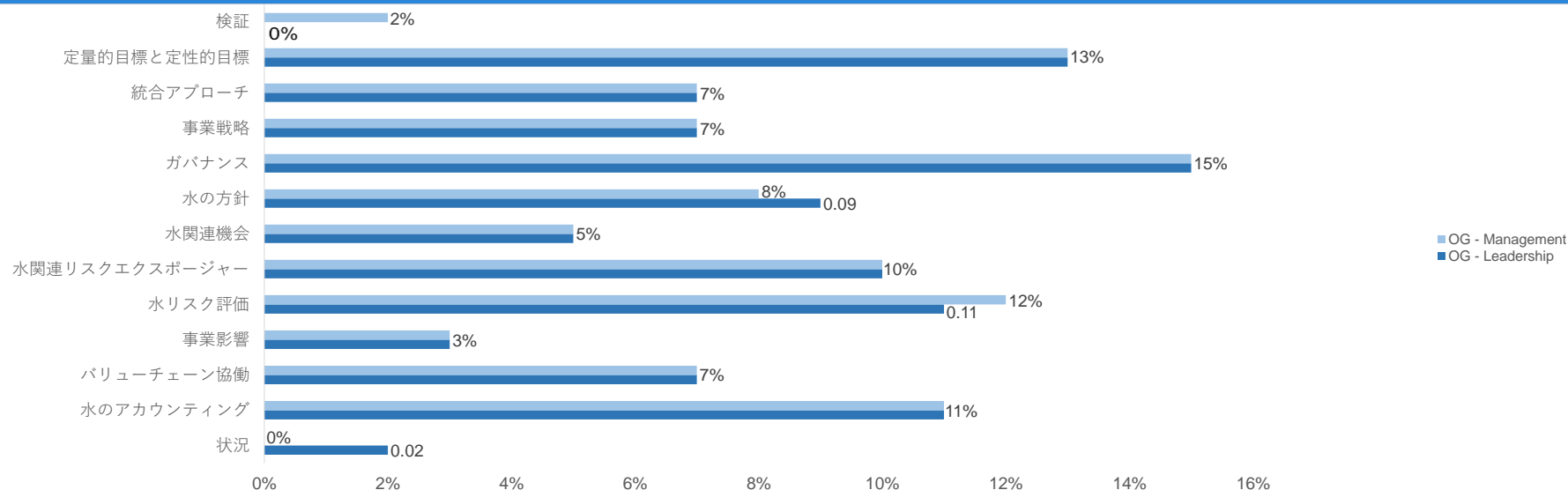
スコアリングカテゴリは、各質問をテーマごとにグループ分けしたものです。2022質問書のモジュールにはサブグループを設けており、全てのセクターに共通したグループ分けとなっています。ウェイトはマネジメントとリーダーシップレベルのスコアリングカテゴリのみに適用されます。ウェイトは、CDP質問書と評価基準の範囲内で、環境ステewardシップに向けた企業の進捗における各カテゴリの相対的な重要性を反映しています。従って、各カテゴリのウェイトはセクターによって異なり、各セクターにとって環境ステewardシップに重要な分野をハイライトできるようになっています。

2022スコアリングカテゴリ

2022年は以下の13のスコアリングカテゴリを設定しています。状況、水のアカウントティング、バリューチェーン協働、事業影響、水リスク評価、水関連リスクエクスポージャー、水関連機会、水の方針、ガバナンス、事業戦略、統合アプローチ、定量的目標と定性的目標、検証

2022年には、初めてマネジメントレベルの「検証」カテゴリにウェイトが加えられます。水のアカウントティングデータに対する第三者検証の提供は、データ利用者にとってますます重要になりつつあり、これはマネジメントレベルのW5.1aに新たに導入されたスコアリング基準に反映されています。スコアリング基準の変更と質問書の新しい構成を反映させるために、「水リスク評価」カテゴリは、マネジメントとリーダーシップの両レベルでウェイトが少し減少しています。

スコアリングカテゴリとウェイト：石油・ガスセクター質問 水セキュリティスコアリング基準



上記の棒グラフは、石油・ガスセクター質問水セキュリティ2022スコアリング基準における、各カテゴリのマネジメント・リーダーシップレベルに対するウェイトを示しています。

石油・ガスセクター スコアリングカテゴリ：各モジュールと質問のマッピング

モジュール	スコアリングカテゴリ	質問番号	情報開示	認識	マネジメント	リーダーシップ	凡例	
イントロダクション	状況	W0.1	X	X	X	X	✓	当該レベルで評価される質問
		W-OG0.1a	✓	X	X	X		
		W0.2	X	X	X	X		
		W0.3	X	X	X	X		
		W0.4	X	X	X	X		
		W0.5	X	X	X	X		
		W0.6	✓	X	X	✓		
		W0.6a	✓	✓	X	✓		
W0.7	X	X	X	X	X	当該レベルで評価されない質問		
現在の状態	水のアカウンティング	W1.1	✓	✓			✓	✓
		W1.2	✓	✓			✓	✓
		W1.2b	✓	✓			✓	✓
		W-OG1.2c	✓	✓			✓	X
		W1.2d	✓	✓			✓	X
		W1.2h	✓	✓			✓	X
		W1.2i	✓	✓			✓	X
		W1.2j	✓	✓			✓	X
		W1.3	✓	✓			X	X
	W-OG1.3	✓	✓	X			X	
	W-OG1.3a	✓	✓	✓			✓	
	バリューチェーン協働	W1.4	✓	✓			✓	✓
		W1.4a	✓	✓			✓	✓
		W1.4b	✓	✓			✓	✓
		W1.4c	✓	X			✓	X
		W1.4d	✓	✓	✓	✓		
事業影響	事業影響	W2.1	✓	X	X	✓		
		W2.1a	✓	✓	✓	✓		
		W2.2	✓	✓	✓	X		
		W2.2a	✓	✓	X	X		
		W2.2b	✓	✓	✓	X		
手順	統合アプローチ	W-OG3.1	✓	✓	✓	X		
		W-OG3.1a	✓	✓	✓	✓		
	水リスク評価	W3.3	✓	✓	X	X		
		W3.3a	✓	✓	✓	✓		
		W3.3b	✓	✓	✓	X		
W3.3c	✓	✓	✓	✓				
リスクと機会	水関連リスクエクスポージャー	W4.1	✓	X	X	X		
		W4.1a	✓	X	✓	X		
		W4.1b	✓	✓	X	X		
		W4.1c	✓	✓	X	X		
		W4.2	✓	✓	✓	✓		
		W4.2a	✓	✓	✓	✓		
		W4.2b	✓	✓	✓	X		
	W4.2c	✓	✓	✓	X			
	水関連機会	W4.3	✓	X	✓	X		
		W4.3a	✓	✓	✓	✓		
W4.3b		✓	✓	✓	✓			
施設レベルの水のアカウンティング	水のアカウンティング	W5.1	✓	✓	✓	✓		
		検証	W5.1a	✓	✓	✓	X	
	水の方針	W6.1	✓	✓	✓	✓		
		W6.1a	✓	✓	✓	✓		
	ガバナンス	ガバナンス	W6.2	✓	X	✓	X	
			W6.2a	✓	✓	✓	✓	
			W6.2b	✓	✓	✓	✓	
			W6.2c	✓	✓	✓	✓	
			W6.2d	✓	✓	✓	X	
			W6.3	✓	✓	✓	✓	
			W6.4	✓	✓	✓	X	
			W6.4a	✓	✓	✓	✓	
	水の方針	W6.5	✓	X	X	X		
		W6.5a	✓	X	✓	X		
ガバナンス	W6.6	✓	✓	X	X			
事業戦略	事業戦略	W7.1	✓	✓	✓	✓		
		W7.2	✓	✓	✓	✓		
	統合アプローチ	W7.3	✓	✓	✓	✓		
		W7.3a	✓	✓	✓	✓		
	事業戦略	W7.4	✓	✓	X	X		
W7.5	✓	✓	X	X				
目標	定量的目標と定性的目標	W8.1	✓	✓	✓	✓		
		W8.1a	✓	✓	✓	✓		
		W8.1b	✓	✓	✓	✓		
		W8.1c	✓	✓	✓	✓		
検証	検証	W9.1	✓	✓	X	X		
		W9.1a	✓	X	X	X		
最終承認	ガバナンス	W10.1	✓	X	✓	✓		
		W10.2	X	X	X	X		

水セキュリティ質問書2022: 電気事業セクター質問 スコアリング基準 カテゴリとウェイト

本表は水セキュリティ質問書2022電気事業セクター質問に回答する企業を対象としたスコアリングカテゴリとウェイトについて概説しています。異なるセクター別質問書に回答する場合には、該当するセクター質問のページをご覧ください。

スコアリングカテゴリとウェイト: 概要

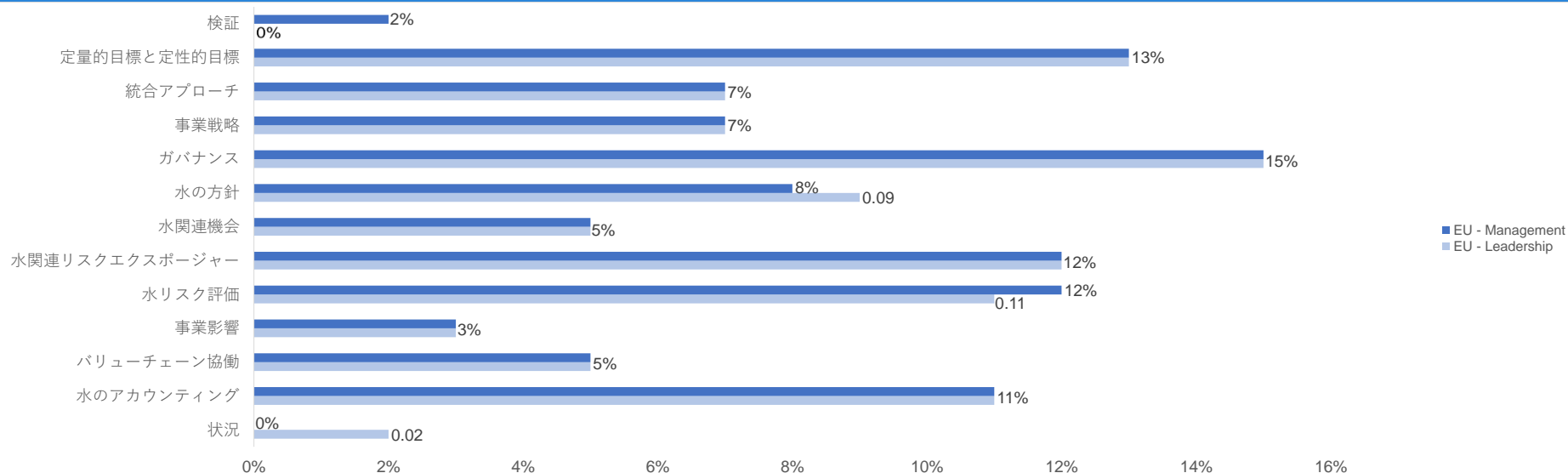
スコアリングカテゴリは、各質問をテーマごとにグループ分けしたものです。2022質問書のモジュールにはサブグループを設けており、全てのセクターに共通したグループ分けとなっています。ウェイトはマネジメントとリーダーシップレベルのスコアリングカテゴリのみに適用されます。ウェイトは、CDP質問書と評価基準の範囲内で、環境スチュワードシップに向けた企業の進捗における各カテゴリの相対的な重要性を反映しています。従って、各カテゴリのウェイトはセクターによって異なり、各セクターにとって環境スチュワードシップに重要な分野をハイライトできるようになっています。

2022スコアリングカテゴリ

2022年は以下の13のスコアリングカテゴリを設定しています。状況、水のアカウントティング、バリューチェーン協働、事業影響、水リスク評価、水関連リスクエクスポージャー、水関連機会、水の方針、ガバナンス、事業戦略、統合アプローチ、定量的目標と定性的目標、検証

2022年には、初めてマネジメントレベルの「検証」カテゴリにウェイトが加えられます。水のアカウントティングデータに対する第三者検証の提供は、データ利用者にとってますます重要になりつつあり、これはマネジメントレベルのW5.1aに新たに導入されたスコアリング基準に反映されています。スコアリング基準の変更と質問書の新しい構成を反映させるために、「水リスク評価」カテゴリは、マネジメントとリーダーシップの両レベルでウェイトが少し減少しています。

スコアリングカテゴリとウェイト: 電気事業セクター質問 水セキュリティスコアリング基準



上記の棒グラフは、電気事業セクター質問水セキュリティ2022スコアリング基準における、各カテゴリのマネジメント・リーダーシップレベルに対するウェイトを示しています。

電気事業 セクター スコアリングカテゴリ：各モジュールと質問のマッピング

モジュール	スコアリングカテゴリ	質問番号	情報開示	認識	マネジメント	リーダーシップ	凡例	
イントロダクション	状況	W0.1	X	X	X	X	✓	当該レベルで評価される質問
		W-EU0.1a	✓	X	X	X		
		W-EU0.1b	✓	✓	X	X	X	当該レベルで評価されない質問
		W0.2	X	X	X	X		
		W0.3	X	X	X	X		
		W0.4	X	X	X	X		
		W0.5	X	X	X	X		
		W0.6	✓	X	X	✓		
		W0.6a	✓	✓	X	✓		
		W0.7	X	X	X	X		
現在の状態	水のアカウントティング	W1.1	✓	✓	✓	✓		
		W1.2	✓	✓	✓	✓		
		W-EU1.2a	✓	✓	✓	X		
		W1.2b	✓	✓	✓	✓		
		W1.2d	✓	✓	✓	X		
		W1.2h	✓	✓	✓	X		
		W1.2i	✓	✓	✓	X		
		W1.2j	✓	✓	✓	X		
		W1.3	✓	✓	X	X		
		W-EU1.3	✓	✓	X	X		
	W-EU1.3a	✓	✓	✓	✓			
	バリューチェーン協働	W1.4	✓	✓	✓	✓		
		W1.4a	✓	✓	✓	✓		
		W1.4b	✓	✓	✓	✓		
W1.4c		✓	X	✓	X			
事業影響	事業影響	W2.1	✓	X	X	✓		
		W2.1a	✓	✓	✓	✓		
		W2.2	✓	✓	✓	X		
		W2.2a	✓	✓	X	X		
		W2.2b	✓	✓	✓	X		
		W-EU3.1	✓	✓	✓	X		
手順	統合アプローチ	W-EU3.1a	✓	✓	✓	X		
		W3.3	✓	✓	X	X		
	水リスク評価	W3.3a	✓	✓	✓	✓		
		W3.3b	✓	✓	✓	X		
		W3.3c	✓	✓	✓	✓		
リスクと機会	水関連リスクエクスポージャー	W4.1	✓	X	X	X		
		W4.1a	✓	X	✓	X		
		W4.1b	✓	✓	X	X		
		W4.1c	✓	✓	X	X		
		W4.2	✓	✓	✓	✓		
		W4.2a	✓	✓	✓	✓		
		W4.2b	✓	✓	✓	X		
	W4.2c	✓	✓	✓	X			
	水関連機会	W4.3	✓	X	✓	X		
		W4.3a	✓	✓	✓	✓		
W4.3b		✓	✓	✓	✓			
施設レベルの水のアカウントティング	W5.1	✓	✓	✓	✓			
ガバナンス	水の方針	W5.1a	✓	✓	✓	X		
		W6.1	✓	✓	✓	✓		
	ガバナンス	W6.1a	✓	✓	✓	✓		
		W6.2	✓	X	✓	X		
		W6.2a	✓	✓	✓	✓		
		W6.2b	✓	✓	✓	✓		
		W6.2c	✓	✓	✓	✓		
		W6.2d	✓	✓	✓	X		
		W6.3	✓	✓	✓	✓		
		W6.4	✓	✓	✓	X		
	W6.4a	✓	✓	✓	✓			
	水の方針	W6.5	✓	X	X	X		
		W6.5a	✓	X	✓	X		
W6.6	✓	✓	X	X				
事業戦略	事業戦略	W7.1	✓	✓	✓	✓		
		W7.2	✓	✓	✓	✓		
	統合アプローチ	W7.3	✓	✓	✓	✓		
		W7.3a	✓	✓	✓	✓		
	事業戦略	W7.4	✓	✓	X	X		
W7.5	✓	✓	X	X				
目標	定量的目標と定性的目標	W8.1	✓	✓	✓	✓		
		W8.1a	✓	✓	✓	✓		
		W8.1b	✓	✓	✓	✓		
		W8.1c	✓	✓	✓	✓		
検証	検証	W9.1	✓	✓	X	X		
		W9.1a	✓	X	X	X		
最終承認	ガバナンス	W10.1	✓	X	✓	✓		
		W10.2	X	X	X	X		

水セキュリティ質問書2022: 化学セクター質問 スコアリング基準 カテゴリとウェイト

本表は水セキュリティ質問書2022化学セクター質問に回答する企業を対象としたスコアリングカテゴリとウェイトについて概観しています。異なるセクター別質問書に回答する場合には、該当するセクター質問のページをご覧ください。

スコアリングカテゴリとウェイト: 概要

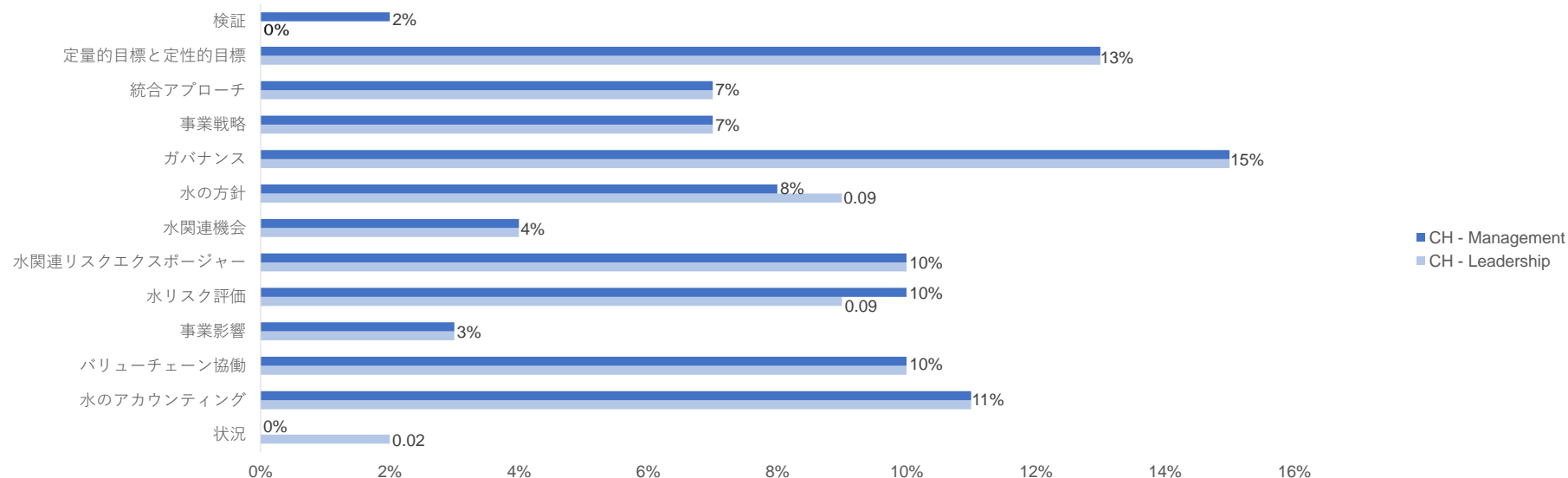
スコアリングカテゴリは、各質問をテーマごとにグループ分けしたものです。2022質問書のモジュールにはサブグループを設けており、全てのセクターに共通したグループ分けとなっています。ウェイトはマネジメントとリーダーシップレベルのスコアリングカテゴリのみに適用されます。ウェイトは、CDP質問書と評価基準の範囲内で、環境スチュワードシップに向けた企業の進捗における各カテゴリの相対的な重要性を反映しています。従って、各カテゴリのウェイトはセクターによって異なっており、各セクターにとって環境スチュワードシップに重要な分野をハイライトできるようになっています。

2022スコアリングカテゴリ

2022年は以下の13のスコアリングカテゴリを設定しています。状況、水のアカウントティング、バリューチェーン協働、事業影響、水リスク評価、水関連リスクエクスポージャー、水関連機会、水の方針、ガバナンス、事業戦略、統合アプローチ、定量的目標と定性的目標、検証

2022年には、初めてマネジメントレベルの「検証」カテゴリにウェイトが加えられます。水のアカウントティングデータに対する第三者検証の提供は、データ利用者にとってますます重要になりつつあり、これはマネジメントレベルのW5.1aに新たに導入されたスコアリング基準に反映されています。スコアリング基準の変更と質問書の新しい構成を反映させるために、「水リスク評価」カテゴリは、マネジメントとリーダーシップの両レベルでウェイトが少し減少しています。

スコアリングカテゴリとウェイト: 化学セクター質問 水セキュリティスコアリング基準



上記の棒グラフは、化学セクター質問水セキュリティ2022スコアリング基準における、各カテゴリのマネジメント・リーダーシップレベルに対するウェイトを示しています。

化学セクター スコアリングカテゴリ:各モジュールと質問のマッピング

モジュール	スコアリングカテゴリ	質問番号	情報開示	認識	マネジメント	リーダーシップ	凡例	
イントロダクション	状況	W0.1	X	X	X	X	✓	当該レベルで評価される質問
		W-CH0.1a	✓	X	X	X		
		W0.2	X	X	X	X	X	当該レベルで評価されない質問
		W0.3	X	X	X	X		
		W0.4	X	X	X	X		
		W0.5	X	X	X	X		
		W0.6	✓	X	X	✓		
		W0.6a	✓	✓	X	✓		
W0.7	X	X	X	X				
現在の状態	水のアカウントティング	W1.1	✓	✓	✓	✓		
		W1.2	✓	✓	✓	✓		
		W1.2b	✓	✓	✓	✓		
		W1.2d	✓	✓	✓	X		
		W1.2h	✓	✓	✓	X		
		W1.2i	✓	✓	✓	X		
		W1.2j	✓	✓	✓	X		
		W1.3	✓	✓	X	X		
	W-CH1.3	✓	✓	X	X			
	W-CH1.3a	✓	✓	✓	✓			
	バリューチェーン協働	W1.4	✓	✓	✓	✓		
		W1.4a	✓	✓	✓	✓		
		W1.4b	✓	✓	✓	✓		
		W1.4c	✓	X	✓	X		
W1.4d		✓	✓	✓	✓			
W2.1		✓	X	X	✓			
事業影響	事業影響	W2.1a	✓	✓	✓	✓		
		W2.2	✓	✓	✓	X		
		W2.2a	✓	✓	X	X		
		W2.2b	✓	✓	✓	X		
		W2.2c	✓	✓	✓	✓		
手順	統合アプローチ	W-CH3.1	✓	✓	✓	X		
		W-CH3.1a	✓	✓	✓	✓		
	水リスク評価	W3.3	✓	✓	X	X		
		W3.3a	✓	✓	✓	✓		
		W3.3b	✓	✓	✓	X		
		W3.3c	✓	✓	✓	✓		
リスクと機会	水関連リスクエクスポージャー	W4.1	✓	X	X	X		
		W4.1a	✓	X	✓	X		
		W4.1b	✓	✓	X	X		
		W4.1c	✓	✓	X	X		
		W4.2	✓	✓	✓	✓		
		W4.2a	✓	✓	✓	✓		
	W4.2b	✓	✓	✓	X			
	W4.2c	✓	✓	✓	X			
	水関連機会	W4.3	✓	X	✓	X		
		W4.3a	✓	✓	✓	✓		
W4.3b		✓	✓	✓	✓			
W4.3c		✓	✓	✓	✓			
施設レベルの水のアカウントティング	水のアカウントティング	W5.1	✓	✓	✓	✓		
	検証	W5.1a	✓	✓	✓	X		
ガバナンス	水の方針	W6.1	✓	✓	✓	✓		
		W6.1a	✓	✓	✓	✓		
	ガバナンス	W6.2	✓	X	✓	X		
		W6.2a	✓	✓	✓	✓		
		W6.2b	✓	✓	✓	✓		
		W6.2c	✓	✓	✓	✓		
		W6.2d	✓	✓	✓	X		
		W6.3	✓	✓	✓	✓		
	水の方針	W6.4	✓	✓	✓	X		
		W6.4a	✓	✓	✓	✓		
ガバナンス	W6.5	✓	X	X	X			
	W6.5a	✓	X	✓	X			
事業戦略	事業戦略	W6.6	✓	✓	X	X		
		W7.1	✓	✓	✓	✓		
		W7.2	✓	✓	✓	✓		
	統合アプローチ	W7.3	✓	✓	✓	✓		
		W7.3a	✓	✓	✓	✓		
		W7.4	✓	✓	X	X		
事業戦略	W7.5	✓	✓	X	X			
	W8.1	✓	✓	✓	✓			
目標	定量的目標と定性的目標	W8.1a	✓	✓	✓	✓		
		W8.1b	✓	✓	✓	✓		
		W8.1c	✓	✓	✓	✓		
検証	検証	W9.1	✓	✓	X	X		
		W9.1a	✓	X	X	X		
最終承認	ガバナンス	W10.1	✓	X	✓	✓		
		W10.2	X	X	X	X		

水セキュリティ質問書2022：食品・飲料・タバコセクター質問 スコアリング基準 カテゴリとウェイト

本表は水セキュリティ質問書2022食品・飲料・タバコセクター質問に回答する企業を対象としたスコアリングカテゴリとウェイトについて概説しています。異なるセクター別質問書に回答する場合には、該当するセクター質問のページをご覧ください。

スコアリングカテゴリとウェイト：概要

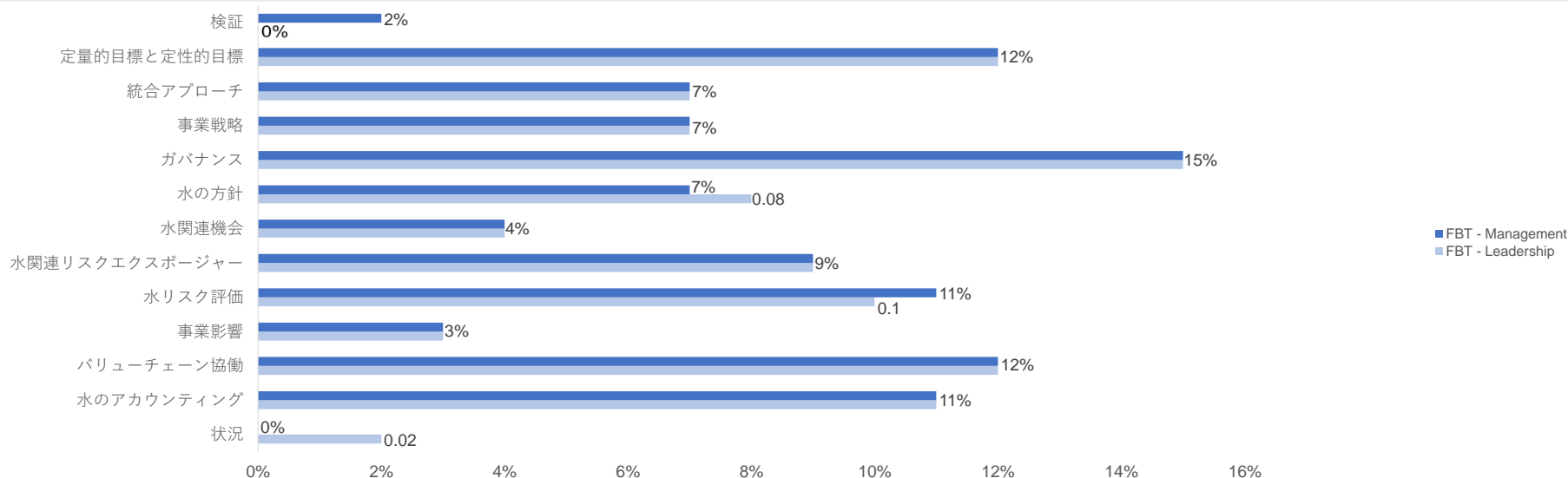
スコアリングカテゴリは、各質問をテーマごとにグループ分けしたものです。2022質問書のモジュールにはサブグループを設けており、全てのセクターに共通したグループ分けとなっています。ウェイトはマネジメントとリーダーシップレベルのスコアリングカテゴリのみに適用されます。ウェイトは、CDP質問書と評価基準の範囲内で、環境スチュワードシップに向けた企業の進捗における各カテゴリの相対的な重要性を反映しています。従って、各カテゴリのウェイトはセクターによって異なり、各セクターにとって環境スチュワードシップに重要な分野をハイライトできるようになっています。

2022スコアリングカテゴリ

2022年は以下の13のスコアリングカテゴリを設定しています。状況、水のアカウンティング、バリューチェーン協働、事業影響、水リスク評価、水関連リスクエクスポージャー、水関連機会、水の方針、ガバナンス、事業戦略、統合アプローチ、定量的目標と定性的目標、検証

2022年には、初めてマネジメントレベルの「検証」カテゴリにウェイトが加えられます。水のアカウンティングデータに対する第三者検証の提供は、データ利用者にとってますます重要になりつつあり、これはマネジメントレベルのW5.1aに新たに導入されたスコアリング基準に反映されています。スコアリング基準の変更と質問書の新しい構成を反映させるために、「水リスク評価」カテゴリは、マネジメントとリーダーシップの両レベルでウェイトが少し減少しています。

スコアリングカテゴリとウェイト：食品・飲料・タバコセクター質問 水セキュリティスコアリング基準



上記の棒グラフは、食品・飲料・タバコセクター質問水セキュリティ2022スコアリング基準における、各カテゴリのマネジメント・リーダーシップレベルに対するウェイトを示しています。

食品・飲料・タバコセクター スコアリングカテゴリ：各モジュールと質問のマッピング

モジュール	スコアリングカテゴリ	質問番号	情報開示	認識	マネジメント	リーダーシップ	凡例		
イントロダクション	状況	W0.1	X	X	X	X	✓	当該レベルで評価される質問	
		W-FB0.1a	✓	X	X	X	✓		
		W0.2	X	X	X	X	X	X	当該レベルで評価されない質問
		W0.3	X	X	X	X	X		
		W0.4	X	X	X	X	X		
		W0.5	X	X	X	X	X		
		W0.6	✓	X	X	X	✓		
		W0.6a	✓	✓	X	✓	✓		
W0.7	X	X	X	X	X				
現在の状態	水のアカウントティング	W1.1	✓	✓	✓	✓	✓		
		W-FB1.1a	✓	✓	X	X	X		
		W1.2	✓	✓	✓	✓	✓		
		W1.2b	✓	✓	✓	✓	✓		
		W1.2d	✓	✓	✓	✓	X		
		W-FB1.2e	✓	✓	✓	✓	X		
		W-FB1.2f	✓	✓	✓	✓	✓		
		W-FB1.2g	✓	✓	✓	✓	✓		
		W1.2h	✓	✓	✓	✓	X		
		W1.2i	✓	✓	✓	✓	X		
		W1.2j	✓	✓	✓	✓	X		
		W1.3	✓	✓	X	X	X		
		W-FB1.3	✓	✓	✓	✓	X		
		W-FB1.3a	✓	✓	✓	✓	✓		
	W-FB1.3b	✓	✓	✓	✓	✓			
	バリューチェーン協働	W1.4	✓	✓	✓	✓	✓		
		W1.4a	✓	✓	✓	✓	✓		
		W1.4b	✓	✓	✓	✓	✓		
W1.4c		✓	X	✓	✓	X			
W1.4d		✓	✓	✓	✓	✓			
事業影響	事業影響	W2.1	✓	X	X	✓			
		W2.1a	✓	✓	✓	✓			
		W2.2	✓	✓	✓	X	X		
		W2.2a	✓	✓	X	X	X		
		W2.2b	✓	✓	✓	✓	X		
手順	統合アプローチ	W-FB3.1	✓	✓	✓	X	X		
		W-FB3.1a	✓	✓	✓	✓	✓		
	水リスク評価	W3.3	✓	✓	X	X	X		
		W3.3a	✓	✓	✓	✓	✓		
		W3.3b	✓	✓	✓	✓	X		
W3.3c	✓	✓	✓	✓	✓				
リスクと機会	水関連リスクエクスポージャー	W4.1	✓	X	X	X	X		
		W4.1a	✓	X	✓	✓	X		
		W4.1b	✓	✓	X	X	X		
		W4.1c	✓	✓	X	X	X		
		W4.2	✓	✓	✓	✓	✓		
		W4.2a	✓	✓	✓	✓	✓		
		W4.2b	✓	✓	✓	✓	X		
	W4.2c	✓	✓	✓	✓	X			
	水関連機会	W4.3	✓	X	✓	✓	X		
		W4.3a	✓	✓	✓	✓	✓		
W4.3b		✓	✓	✓	✓	✓			
施設レベルの水のアカウントティング	水のアカウントティング	W5.1	✓	✓	✓	✓			
	検証	W5.1a	✓	✓	✓	X			
ガバナンス	水の方針	W6.1	✓	✓	✓	✓			
		W6.1a	✓	✓	✓	✓	✓		
	ガバナンス	W6.2	✓	X	✓	✓	X		
		W6.2a	✓	✓	✓	✓	✓		
		W6.2b	✓	✓	✓	✓	✓		
		W6.2c	✓	✓	✓	✓	✓		
		W6.2d	✓	✓	✓	✓	X		
		W6.3	✓	✓	✓	✓	✓		
		W6.4	✓	✓	✓	✓	X		
	W6.4a	✓	✓	✓	✓	✓			
水の方針	W6.5	✓	X	X	X	X			
	W6.5a	✓	X	✓	✓	X			
事業戦略	事業戦略	W6.6	✓	✓	X	X	X		
		W7.1	✓	✓	✓	✓	✓		
	統合アプローチ	W7.2	✓	✓	✓	✓	✓		
		W7.3	✓	✓	✓	✓	✓		
		W7.3a	✓	✓	✓	✓	✓		
事業戦略	W7.4	✓	✓	X	X	X			
	W7.5	✓	✓	X	X	X			
目標	定量的目標と定性的目標	W8.1	✓	✓	✓	✓	✓		
		W8.1a	✓	✓	✓	✓	✓		
		W8.1b	✓	✓	✓	✓	✓		
		W8.1c	✓	✓	✓	✓	✓		
検証	検証	W9.1	✓	✓	X	X	X		
		W9.1a	✓	X	X	X	X		
最終承認	ガバナンス	W10.1	✓	X	✓	✓	✓		
		W10.2	X	X	X	X	X		

水セキュリティ質問書2022：簡易版質問 スコアリング基準 カテゴリとウェイト

本表は水セキュリティ質問書2022簡易版質問に回答する企業を対象としたスコアリングカテゴリとウェイトについて概説しています。

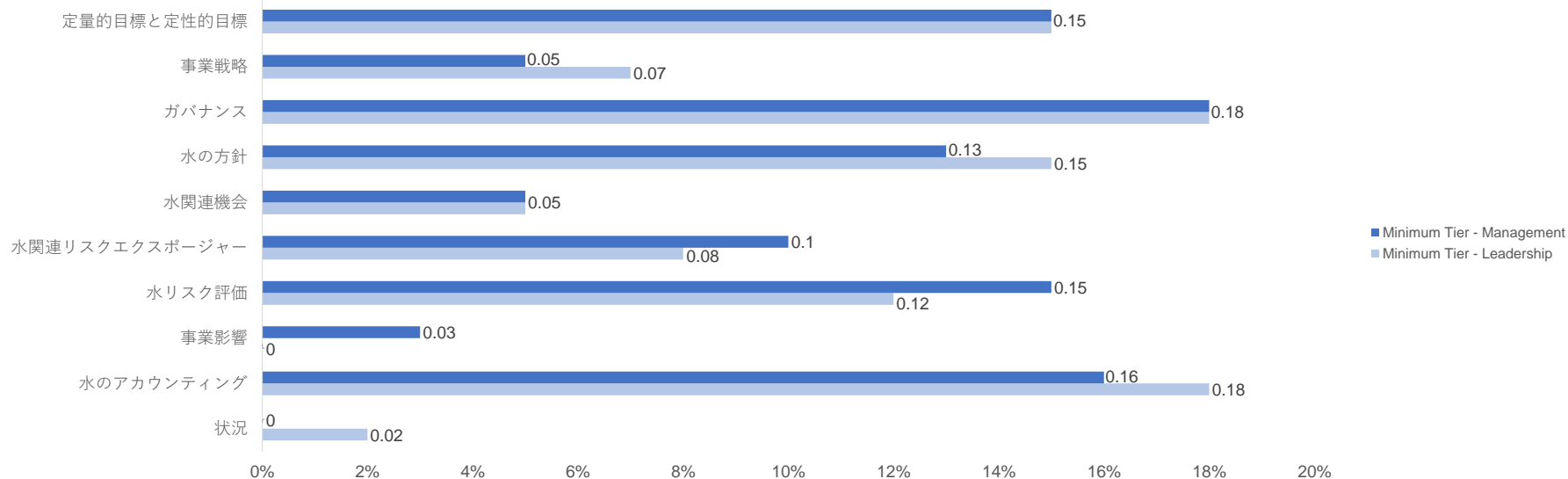
スコアリングカテゴリとウェイト：概要

スコアリングカテゴリは、各質問をテーマごとにグループ分けしたものです。2022質問書のモジュールにはサブグループを設けており、全てのセクターに共通したグループ分けとなっています。ウェイトはマネジメントとリーダーシップレベルのスコアリングカテゴリのみに適用されます。ウェイトは、CDP質問書と評価基準の範囲内で、環境ステewardシップに向けた企業の進捗における各カテゴリの相対的な重要性を反映しています。従って、各カテゴリのウェイトはセクターによって異なり、各セクターにとって環境ステewardシップに重要な分野をハイライトできるようになっています。

2022スコアリングカテゴリ

2022年は以下の13のスコアリングカテゴリを設定しています。状況、水のアカウントティング、バリューチェーン協働、事業影響、水リスク評価、水関連リスクエクスポージャー、水関連機会、水の方針、ガバナンス、事業戦略、統合アプローチ、定量的目標と定性的目標、検証

スコアリングカテゴリとウェイト：簡易版質問 水セキュリティスコアリング基準



上記の棒グラフは、簡易版質問水セキュリティ2022スコアリング基準における、各カテゴリのマネジメント・リーダーシップレベルに対するウェイトを示しています。

簡易版 スコアリングカテゴリ:各モジュールと質問のマッピング

モジュール	スコアリングカテゴリ	質問番号	情報開示	認識	マネジメント	リーダーシップ	凡例		
イントロダクション	状況	W0.1	X	X	X	X	✓	当該レベルで評価される質問	
		W0.2	X	X	X	X			
		W0.3	X	X	X	X	X	当該レベルで評価されない質問	
		W0.4	X	X	X	X			
		W0.5	X	X	X	X			
		W0.6	✓	X	X	✓			
		W0.6a	✓	✓	X	✓			
W0.7	X	X	X	X					
現在の状態	水のアカウントティング	W1.1	✓	✓	✓	✓			
		W1.2	✓	✓	✓	✓			
		W1.2b	✓	✓	✓	✓			
		W1.2d	✓	✓	✓	X			
		W1.2h	✓	✓	✓	X			
事業影響	事業影響	W2.1	✓	X	X	X			
		W2.1a	✓	✓	✓	✓			
		W2.2	✓	✓	✓	X			
手順	水リスク評価	W3.3	✓	✓	X	X			
		W3.3a	✓	✓	✓	✓			
		W3.3c	✓	✓	✓	✓			
リスクと機会	水関連リスクエクスポージャー	W4.1	✓	X	X	X			
		W4.1b	✓	✓	X	X			
		W4.1c	✓	✓	X	X			
		W4.2	✓	✓	✓	✓			
	水関連機会	水関連機会	W4.2b	✓	✓	✓	X		
			W4.3	✓	X	✓	X		
			W4.3a	✓	✓	✓	✓		
		W4.3b	✓	✓	✓	✓			
施設レベルの水のアカウントティング	水のアカウントティング	W5.1	✓	✓	✓	✓			
ガバナンス	水の方針	W6.1	✓	✓	✓	✓			
		W6.1a	✓	✓	✓	✓			
	ガバナンス	ガバナンス	W6.2	✓	X	✓	X		
			W6.2c	✓	✓	✓	✓		
			W6.3	✓	✓	✓	✓		
		W6.4	✓	✓	✓	X			
事業戦略	事業戦略	W7.1	✓	✓	✓	✓			
目標	定量的目標と定性的目標	W8.1	✓	✓	✓	✓			
		W8.1a	✓	✓	✓	✓			
		W8.1b	✓	✓	✓	✓			
		W8.1c	✓	✓	✓	✓			
最終承認	ガバナンス	W10.1	✓	X	✓	✓			